



暑さに負けるな!!

和歌山県立有田中央高等学校 清水分校 マンスリータイムズ

平成25年8月号 タイトル題字 2年 岩谷由菜・棚山久味

ウッズサイエンスで京大研究林へ 7月24日(水)



猛暑の中、ウッズサイエンス選抜生の3年生3名（奥野翔太・亀井雅人・渡邊健典）が京大研究林の夏季特別授業に参加しました。研究林の山頂近くから森林の中を下りながら、長谷川尚史準教授より森林のしくみや特徴のある植物などの説明を受けました。「木肌がツルツルで抱きつくくとひんやりしたヒメシヤラが特に印象に残りました。」「野生動物に木を荒らされないために金網等の工夫を施していました。本州最南端に位置する天然ブナ林が絶滅の危機に瀕しており、守るための研究もされていると伺いました。これからは授業で、森林のために私たちができる事は何かを学び、行動していきたいと思いました。」

1年生・しみずサマーフェスティバルへ 7月28日(日)

1年生は、ふれあいの丘スポーツパークで行われたサマーフェスティバルに参加しました。しみず商工会からの依頼を受け、焼きそば店を出したのですが、あっという間に約100食分を完売しました。大好評でした。近隣の市町村から家族連れがたくさん訪れ、大賑わいでした。

2年生・サマーボランティア体験へ 8月4日(日)

町役場やすらぎ福祉課から2年生に「2013ボランティア体験」へのお誘いがあり、「ふれあいキャンプ」へ参加しました。障がいのある方やそのご家族と共にバーベキューのお手伝いをしたり、ゲームをしたりして半日補助活動をしました。2年生は総合学習の時間に老人福祉・介護について学んでいます。この体験も人格と個性を尊重し支え合う「共生社会」についての理解をさらに深め、また地域と交流する良い機会になったと思います。



平和学習 「私は貝になりたい」 8月6日(火)

清水文化センターをお借りして、DVD映画「私は貝になりたい」を全校生徒で鑑賞しました。生徒会が作成した、特攻隊への鎮魂歌「大空にはばたく鳥になれ」を鑑賞し、中西美咲が反戦詩「決めなくちゃ」を朗読しました。続いて吉村里奈が「私は貝になりたい」を紹介しました。

『昭和19年頃、戦時下の高知で理髪店を営む豊松（中居正広）は妻の房江（仲間由紀恵）と一人息子と三人でささやかに暮らしていた。しかし、戦争は激しさを増し、豊松にも招集令状が届く。内地の部隊に配属された豊松は、ある日、捕虜の処刑を命じられた。戦後、復員して再び平和に暮らす豊松のもとに占領軍のMP（ミスターポリス）が訪れる。捕虜を殺害した戦犯の容疑で逮捕しに来たのだ。息子と第二子を身ごもっている房江を残して東京に収監された豊松は、占領軍による裁判の法廷に被告として立たされる…。』

「高知から3日ばかりで訪れた房江と息子、生まれたばかりの娘と面会し泣き崩れる豊松の場面は胸に迫ってくるものがありました」「来る日も来る日も必死の思いで減刑の嘆願のため、知人を頼って雪の中を奔走する房江の姿に心を打たれた」「戦争をしていいことなんて、一つもありません。人が悲しむだけの戦争をする意味が私には全くわかりません。世界から戦争を無くし、平和な世界であってほしい」（生徒感想）

9月の行事予定

9/11 高齢者センター訪問	9/17 一年生環境学習（田辺市）
9/24 三年生すくすく広場	9/24～ 制服移行期間 9/25～27 二年生修学旅行（北海道）